

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【202】
2. 日時：令和4年6月15日 10時00分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他11名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（原子炉補機冷却系サージタンクの耐震性についての計算書等）について、令和4年2月21日及び6月9日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【原子炉補機冷却系サージタンクの耐震性についての計算書】

- 原子炉補機冷却系サージタンクの耐震評価について、計算上必要となる静水頭の高さを説明すること。

【静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書】

- 静的触媒式水素処理装置について、触媒カートリッジの取付部の構造及び固定状態を説明すること。また、触媒カートリッジを含めた同装置の耐震性について説明すること。
- 静的触媒式水素処理装置の解析モデルについて、取付ボルト周辺の詳細な構造を説明し、その構造を解析モデル及び応力評価にどのように反映しているか説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし